

# 家庭学習の手引き(全校版)

## 家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容が定着します。
- 2 家庭での学習習慣が身に付きます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が付きます。
- 4 がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
- 5 家族がふれあう機会となり、子どもの精神の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

生涯にわたる「学び」へとつながります。

## 1年生はこんな時期

- ・いろいろなことに興味をもち、何でも知りたがりです。
- ・一人で家庭学習をやりきらせるには、家族の手助けが欠かせません。
- ・成長に個人差が見られます。
- ・がんばったこと、良いことは、ほめてほしいと思っています。

## 2年生はこんな時期

- ・1年間の学校生活を体験し、見通しがもてるようになっていきます。
- ・学校や友達の様子を進んで話すようになります。聴いてあげてください。
- ・できることは自分からしたりします。自分のことは自分でする習慣をつけるのに良い時期です。
- ・正しい箸の持ち方や鉛筆の持ち方はこの時期までに身に付けましょう。意識してアドバイスを続け、努力を認めたり継続的にほめたり励ましたり親の姿勢が子どもを育てます。

## 調べて学ぼう(1・2年生)

- ・ひらがな・カタカナ・漢字など、分からない字を教科書やドリルで調べてみよう。
- ・新しく出てきた言葉の意味をおうちの人に聞いてみよう。

## 3・4年生はこんな時期

- ・好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。
- ・自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなりますが、まだ手助けは必要です。
- ・みんなで行動することを好み、口答えや反抗が見られるようになります。
- ・家庭学習を見るなど手助けして応援すると、少しずつ自分でできるようになります。

## 調べて学ぼう(3・4年生)

- ・国語辞典・漢字辞典を使って、新出漢字や言葉の意味を調べてみよう。
- ・ローマ字や「へんとつくり」など新しく学習したことを調べてみよう。
- ・短歌・俳句・百人一首などを調べてみよう。好きな作品に出会えるかも。
- ・茶の間の読書で、本の世界を広げよう。

## 5・6年生はこんな時期

- ・一人前に接してもらっているか、大切にされているかなど大人の評価が気になります。
- ・自分を客観的に見つめたり、友達と自分とを比べたりするようになります。
- ・考える力も大人並みになり、時には大人への反抗も見られます。
- ・心も体も急激に変化します。心と体のバランスがくずれ、不安定になることもあります。
- ・得意教科、苦手教科を意識し始めます。
- ・大人のアドバイスにより、学習への意欲や興味、関心が大きく左右されます。

## 調べて学ぼう(5・6年生)

- ・新聞を読もう。気になる記事はあるかな。資料の使い方や意見のまとめ方を参考にしよう。
- ・自主勉強に取り組もう。興味があることを深める、苦手なことの復習をするなど、今の自分に必要なことは何かを考えて取り組もう。

## 保護者のみなさまへ

磐田西小学校では、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。そのためには、**家庭の協力が必要です。**

家庭と協力し合うことで、子どもたちの力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化が、子どもたちの「生きる力」を高めていくと考えられます。御協力をお願いします。

## 〈全校共通で取り組んでいること〉

学習時間の目安	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学年×10分+10分	20分	30分	40分	50分	60分	70分

### 本読み

教科書の文章を読む練習をします。音読は、目・耳・口など多くの感覚を使って行います。より多くの感覚を使って物事を行うと、脳の活性化、内容の理解に結び付きます。また、文字を読むことに慣れ、速く読めるようになります。

### 自主学习ノート (4～6年)

自分の苦手なことや発展的な問題、生活の中で考えたことや身近な疑問など、自分で学習することを決めて取り組みます。そのページまたは、その日に取り組むめあてを決め、資料の言葉を引用したり、自分の言葉でまとめたりすることにより、自分の考えを表現する力が育ちます。いつも同じ教科・同じ内容にならないように、計画表を利用して、幅広い学習を心掛けられるといいです。

### 漢字書き取り

1～3年生は保護者、4～6年生は自分で丸付けをしてから、翌日担任に提出します。漢字の間違ひは、できるだけ早く直すことで、正しく字を覚えることができます。丸付けをした後は、子どもが間違った字を書き直します。

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
新出漢字数	80字	160字	200字	202字	193字	191字



### 計算カード

(1・2年)



たし算・引き算カードやかけ算九九のカードを使って、計算の基礎の練習を行います。続けることで、計算力が高まると同時に、計算式を視覚で捉えて、計算の規則性を自然に見付けることができ、数学的な思考の基礎を育てます。

### タブレット端末を使った学習

本読み、九九の練習、鍵盤ハーモニカやリコーダーの演奏などを録音し、自分で確かめたり先生に提出したりします。また、テーマを決めた調べ学習やeライブラリーで学習の復習を行います。

1～3年生は30分、4～6年生は1時間の使用時間を守ります。  
タブレット端末は、学習の目的以外では使いません。

### 読書



低学年は、興味をもった絵本や図鑑を読んだり、保護者の読み聞かせを聞いたりすることからスタートします。中学年、高学年は、少しずついろいろな種類の本に親しむことをお勧めします。国語の教科書に紹介されている本は学習内容に関係があり、参考になります。多くの言葉や文に触れることで、語彙が増えたり、文章の読み取りがしやすくなりました。子どもが読書をする環境を作ることが大切です。

# 1ねんせいのかていがくしゅうについて

～いえのひとと いっしょに よみましょう～

《もくひょう》

○いえに かえったら すぐに しゅくだいを しましょう。

○まいにち **20ぶん**は がんばって べんきょうしましょう。

\*どようびや にちようびには いつもと ちがった べんきょうが できることがあります。(たとえば・・・なわとび、うわぐつあらい、てっだいなど)

【かていがくしゅうのまえに・・・か・く・に・ん！！】

◎がっこうからの おてがみは、いえのひとに わたしましたか？

◎べんきょうする ばしょは かたづいて いますか？

◎てれびや げえむの すいっちは きれていますか？

◎しせいや えんぴつの もちかたは、ただしいですか？

◎えんぴつは、けずってありますか。したじきは、しいていますか。



さあ、がくしゅうをはじめますよ

～じぶんのためにじぶんのちからをのぼしましょう！～

## かきとり

① じのれんしゅうは、ただしひつじゅんで、とめ・はね・はらいにきをつけて、ていねいにおこないます。

かきおわったら、ただしくかけているか、いえのひとに○をつけてもらい、まちがえたじはかきなおします。

② ぷりんとは、おわったら、いえのひとに○をつけてもらい、まちがっていたらなおします。

## さんすう

① さんすうどりるやぷりんとは、もんだいをよくよんでときます。

② ときおわったら、いえのひとに○つけをしてもらいます。

まちがえたもんだいは、はじめからときなおします。

わからないときは、いえのひととかがえたり、せんせいにきいたりします。

③ たしざん・ひきざんかあどのこたえをまちがいなくいえるよう、れんしゅうします。

## ほんよみ

・せすじをのぼして、ただしくよみます。

・「、」や「。」でやすみ、はっきりしたこえでよみます。いえのひとに、かあどにかいてもらいます。



【かていがくしゅうのあとに・・・か・く・に・ん！】

◎じかんわりを たしかめて、あすの じゅんぴを しましょう。

◎ふでばこの なかみは だいじょうぶですか？えんぴつは けずって ありますか？

(えんぴつ5～6ほん、あかあおえんぴつ1ほん、けしゴム、じょうぎ)

# 2年生のかてい学しゅうについて

～いえのひとと いっしょに よみましょう～

《もくひょう》

○いえに かえったら すぐに しゅくだいを しましょう。

○まいにち **30ぶん**は がんばって べんきょうしましょう。

\*どようびや にちようびには いつもと ちがった べんきょうが できることがあります。(たとえば・・・なわとび、うわぐつあらいなど)

【かていがくしゅうのまえに・・・か・く・に・ん!!】

◎学校からの お手がみは、いえの人に わたしましたか？

◎べんきょうする ばしょは かたづいて いますか？

◎テレビや ゲームの スイッチは きれっていますか？

◎しせいや えんぴつの もちかたは、正しいですか？



さあ、学しゅうをはじめますよ ～じぶんのためにじぶんの力をのばしましょう!～

## 書きとり

①手本 (かん字ドリル) を見て、よみがなをかきましょう。

②よみがなが正しいかたしかめましょう。

③手本を見ずに、ていねいにかん字を書きましょう。

④書きおわったら、正しく書けているか、読みが正しいかいえの人といっしょにかくにんします。  
まちがえた字は書きなおします。

## さんすう

①ドリル、プリントをとく。

②ときおわったら、いえの人といっしょに○つけをします。

まちがえたもんだいは、始めからといてなおします。

わからないときは、いえの人とかんがえたり、先生にきいたりします。

③たし算・ひき算カード、かけ算九九カードをまちがいなくいえるようにれんしゅうします。

## 本読み

①きょうか書を持ち、せすじをのぼして読みます。

②くとうてん (、・。) に気をつけて大きなこえではっきりと読みます。

③いえの人に本読みのひょうかをしてもらいます

【かてい学しゅうのあとに・・・か・く・に・ん!】

◎じかんわりを たしかめて、あすの じゅんびを しましょう。

(きょうかしよは? ノートは?)

◎ふでばこの なかみは だいじょうぶですか？

(えんぴつ5ほん、赤青えんぴつ1ほん、けしゴム、じょうぎ)



# 3年生の家庭学習について

～家の人といっしょに読みましょう～

《もくひょう》

○家に帰ったらすぐに家庭学習をしましょう。

○毎日**40分**はがんばって学習しましょう。

\*土日、祝日には、いつもとちがった学習が出ることがあります。(体力づくり、読書など)

【家庭学習の前に・・・か・く・に・ん！！】

◎学校からの手紙は、家の人にわたしましたか？

◎学習する場所のかたづいていますか？

◎テレビやゲームのスイッチは切れていますか？

◎しせいやえんぴつの持ち方は、正しいですか？



さあ、学習を始めますよ

～自分のために自分の力をのばしましょう！～

書き取り

①手本（漢字ドリル）を見て、読みがなを書きましょう。

②読みがなが、正しいかたしかめましょう。

③手本を見ずに、ていねいに漢字を書きましょう。

④書き終わったら、正しく書けているか家の人といっしょにたしかめます。間ちがえた字は書きなおします。

\*新しく学習する漢字や読めない字、意味が分からない言葉は、じてんを使って調べましょう。

算数

①算数ドリルやプリントをとく。

②とき終わったら、家の人といっしょに○つけをします。

間ちがえた問題は、はじめからといてなおします。

\*とき方にふあんがある問題をとく時は、1問といたら答え合わせをするようにしましょう。

本読み

①教科書をもち、せすじをのぼして読みます。

②文章は句読点（、・。）に気をつけて声に出して読みます。

③家の人に本読みのひょうかをしてもらいます。

\*40分にみえないときは、自分でかだいを見つけたり、苦手なものに取り組んだりしましょう。

たとえば・・・

1・2年生の漢字や計算の復習。九九カード。そろばん。

ローマ字(ローマ字日記)。国語辞典を使った意味調べ

読書(茶の間読書)など。

【家庭学習の後に・・・か・く・に・ん！！】

◎時間わりをたしかめて、明日のじゅんぴをしましょう。

(教科書は？ノートは？持ち物はだいじょうぶ？)

◎ふでばこの中身は大丈夫ですか？

(えんぴつ5本、赤青えんぴつ1本、消しゴム、じょうぎ)



# 4年生の家庭学習について

～家の人といっしょに読みましょう～

## 《目標》

○家に帰ったらすぐに家庭学習をしましょう。

○毎日**50分**はがんばって学習しましょう。

\*土日、祝日には、いつもとちがった学習が出ることがあります。(体力づくり、読書など)

## 【家庭学習の前に・・・か・く・に・ん！！】

◎学校からの手紙は、家の人にわたしましたか？

◎学習する場所のかたづいていますか？

◎テレビやゲームのスイッチは切れていますか？

◎しせいやえんぴつの持ち方は、正しいですか？



さあ、学習を始めますよ

～自分のために自分の力をのばしましょう！～

### 書き取り

①手本（漢字ドリル）を見て、読み仮名を書きましょう。

②読み仮名が正しいか確にんしましょう。

③手本を見ずに、ていねいに漢字を書きましょう。

④書き終わったら、正しく書けているか家の人といっしょに確にんをします。間ちがえた字は書き直します。

\*新しく学習する漢字や読めない字、意味が分からない言葉は、辞典を使って調べましょう。

### 算数

①算数ドリルやプリントを解く。

②解き終わったら、自分で○つけをしましょう。

間ちがえた問題は、始めから解いて直します。

\*解き方に不安がある問題は、1問解いたら答え合わせをしましょう。

### 本読み

①教科書を持ち、背すじを伸ばして読みます。

②文章は句読点（、・。）に気をつけて声に出して読みます。

③家の人に読み方を評価してもらいます。

\*50分に満たないときは、自分で課題を見つけたり、苦手なものに取り組んだりしましょう。

たとえば・・・

県名を覚える。社会や理科の教科書を読む。読書。

ローマ字。小数・分数の計算。ことわざを調べるなど。

## 【家庭学習の後に・・・か・く・に・ん！】

◎時間わりを確かめて、明日の準備をしましょう。

(教科書は？ノートは？)

◎筆箱の中身は大丈夫ですか？

鉛筆6本、赤青鉛筆1本（赤ボールペン、青ボールペンも可）、消しゴム、定規



# 5年生の家庭学習について

～家の人といっしょに読みましょう～

## 《目標》

- 家に帰ったらすぐに宿題をしましょう。
- 毎日**60分**はがんばって学習しましょう。
- \*土日、祝日には、いつもとちがった宿題が出る場合があります。  
(例えば・・・体力づくり、読書など)

## 【家庭学習の前に・・・か・く・に・ん！！】

- ◎学校からの手紙は、家の人にわたしましたか？
- ◎学習する場所のかたづいていますか？
- ◎テレビやゲームのスイッチは切れていますか？
- ◎しせいやえんぴつの持ち方は、正しいですか？



さあ、学習を始めますよ ～自分のために自分の力をのばしましょう！～

## 書き取り

- ①手本（漢字ドリル）を見て、読み仮名を書きましょう。
- ②読み仮名が正しいかの確認をしましょう。
- ③手本（漢字ドリル）を見ずに、丁寧に漢字を書きましょう。
- ④手本（漢字ドリル）を見て、書いた漢字が正しいのかの確認をし、間違ったり分からなかったりした漢字は、赤で正しく丁寧に書きましょう。

## 算数

- ①算数ドリルを解く。  
\*筆算や途中の計算をきちんと書きましょう。
- ②解き終わったら、自分で○つけをしましょう。  
\*間違えた問題は消さずに、もう一度やり直しましょう。やり方が分からない問題は、印をつけて、先生に聞きましょう。

## 自主学习

- \*内容（授業の予習・復習、授業でもっと調べたいと思ったこと、新聞やニュースで気になったことについての感想・意見など）
- \*自主勉強のメニュー（別紙）を参考にする。

## 本読み

- ①本読みカードのめあてを守って、読みましょう。
- ②教科書のリード文に書いてあるめあてを意識して読みましょう。
- ③家の人に本読みカードの記入をしてもらいましょう。

## 【家庭学習の後に・・・か・く・に・ん！】

- ◎時間わりをたしかめて、明日のじゅんぴをしましょう。  
(教科書は？ノートは？)
- ◎筆箱の中身は大丈夫ですか？

鉛筆7本、赤青鉛筆1本（赤ボールペン、青ボールペンも可）、消しゴム、定規



# 6年生の家庭学習について

～家の人と一緒に読みましょう～

## 《目標》

- 家に帰ったらすぐに家庭学習をしましょう。
- 毎日**70分**はがんばって学習しましょう。
  - \*土日、祝日には、いつもとちがった学習が出る場合があります。  
(例えば・・・体力づくり、読書など)

## 【家庭学習の前に・・・か・く・に・ん！！】

- ◎学校からの手紙は、家の人に渡しましたか？
- ◎学習する場所は片付いていますか？
- ◎テレビやゲームのスイッチは切れていますか？
- ◎姿勢や鉛筆の持ち方は、正しいですか？



さあ、学習を始めますよ ～自分のために自分の力を伸ばしましょう！～

## 書き取り

- ①手本（漢字ドリル）を見て、読み仮名を書きましょう。
- ②読み仮名が正しいかの確認をしましょう。
- ③手本（漢字ドリル）を見ずに、丁寧に漢字を書きましょう。
- ④手本（漢字ドリル）を見て、書いた漢字が正しいかの確認をし、分からなかった漢字は、赤で正しく丁寧に書きましょう。

## 算数

- ①算数ドリルを解く。
  - \*筆算や途中の計算をきちんと書きましょう。
- ②解き終わったら、自分で○つけをしましょう。
  - \*間違えた問題は消さずに、もう一度やり直しましょう。やり方が分からない問題は、印をつけて、先生に聞きましょう。

## 自主学习

- \*内容（授業の予習・復習、授業でもっと調べたいと思ったこと、新聞やニュースで気になったことについての感想・意見など）
- \*文、絵、図、グラフなどを使って、見やすく分かりやすくまとめましょう。
- \*自主勉強のメニュー（別紙）を参考にする。

## 本読み

- ①本読みカードのめあてを守って、読みましょう。
- ②教科書のリード文に書いてあるめあてを意識して読みましょう。
- ③家の人に本読みカードの記入をしてもらいましょう。

## 【家庭学習の後に・・・か・く・に・ん！】

- ◎時間割りを確かめて、明日の準備をしましょう。  
(教科書は？ノートは？)
- ◎筆箱の中身は大丈夫ですか？  
鉛筆7本、赤青鉛筆1本（赤ボールペン、青ボールペンも可）、消しゴム、定規





# がっきゅう かていがくしゅう くすのき学級の家庭学習について

～おうちの人といっしょに読みましょう～


《目標》 ○毎日、家に帰ったらすぐに宿題をしましょう。


学習時間はおうちの人と一緒に決めましょう。(目標時間は学年毎に違います。)


がっこう しゅくだい じしゅがくしゅう もくひょうじかん 学校からの宿題・自主学習【目標時間】	チャレンジタイム
<p>ねんせい ぶん ねんせい ぶん ねんせい ぶん 1年生…10分 2年生…20分 3年生…30分</p> <p>ねんせい ぶん ねんせい ぶん ねんせい ぶん 4年生…40分 5年生…50分 6年生…60分</p>	<p><b>10分</b></p> <p>*家庭内のお手伝いや運動もおすすめです。 目標を家族の人と一緒に決めましょう。</p>
<p>*自主学習は、読書や教科書を読む、市販のドリルをするなどおうちの人と一緒に決めて取り組みましょう</p>	


【例えば…1年生20分(10分+10分)】

がくしゅう まえ  
**学習の前に…!**


がっこう てがみ ひと  
◎学校からの手紙は、おうちの人にわたしましたか？ 

がくしゅう ばしょ  
◎学習する場所のかたづいていますか？ 


◎テレビやゲームのスイッチは切れていますか？ 


じ か 書くときのしせいやえんぴつの持ち方は、正しいですか？ 





うらめん み  
**裏面を見ましょう!!** 


さあ、**がくしゅう はじ** **学習を始めますよ!** ~自分のために自分の力をのばしましょう!~


①	ほんよ 本読み	<p>○家の人に聞いてもらいましょう。</p> <p>○よいしせいで、ゆっくりはっきり声に出して読みます。</p> <p>○読み終わったら家の人に本読みカードに記入してもらいましょう。</p> 
---	------------	--

②	こくご 国語	<p><b>かきとりの場合</b></p> <p>○手本を見て読み仮名を書きましょう。</p> <p>○手本を見ずに、ていねいに漢字を書けるようにがんばりましょう。</p> <p>○書き終わったら、家の人に確にんをしてもらいましょう。間ちがえた字は書き直します。</p> <p>*新しく学習する漢字や読めない字、意味が分からない言葉は、辞典を使って調べましょう。</p> <p><b>かんじドリル・こくごプリントの場合</b></p> <p>*終わったら、家の人に見てもらいましょう。</p> 
---	-----------	--

③	さんすう 算数	<p><b>計算ドリル・算数プリントの場合</b></p> <p>*終わったら、家の人に見てもらいましょう。</p> 
---	------------	--

④	じしゅがくしゅう 自主学习	<p>どくしょ きょうかしょ よ しはん 読書や教科書を読む、市販のドリルをするなど</p> <p>かぞく ひと いっしょ きめて とく 家族の人と一緒に決めて取り組みましょう</p> 
---	------------------	--

⑤	チャレンジ タイム (10分間)	<p>べんきょういがい てつだ うんどう ○勉強以外のお手伝い、運動もおすすめてです。</p> <p>*おうちの人と一緒に考えて決めましょう。</p> 
---	------------------------	---

つぎ び じゅんび 次の日の準備	<p>よていちよう み きょうかしょ も ぶつ かくにん ○予定帳を見ながら、教科書・持ち物の確認をしましょう。</p> <p>ふでばこ なかみ だいじょうぶ ◎筆箱の中身は大丈夫ですか? えんぴつをけずりましょう。</p> <p>(えんぴつ 5 本、赤青えんぴつ 1 本、消しゴム、じょうぎ)</p> 
---------------------	---